新座都市計画道路３・４・１号保谷朝霞線

事業概要及び用地測量（道場工区）説明会結果について

１　開催日

　　令和３年６月１９日、２０日

２　対象者及び資料送付数

　　図面から用地測量の対象になると思われる93名

３　来場者総数（関係者を除く）

　　28名

４　主な質問と回答

Ｑ　道路工事について、予定が分かれば教えていただきたい。

Ａ　都市計画事業で事業認可期間があり、今回説明の道場工区については令和3年

　　4月1日に認可の告示を受けて、7年間で完成する目標としております。

Ｑ　保谷朝霞線と産業道路の交差箇所に右折帯ができるか。

また保谷朝霞線で分断される道路について交差点はできるか。

Ａ　現段階では、保谷朝霞線と産業道路の交差箇所について右折帯を設置する計画で

　　おります。

その他具体的な道路の設計については、用地測量を行った後に詳細な図面を作成

して、場所等を確定した後に検討を進めていく予定です。

Ｑ　保谷朝霞線と保谷志木線が十字路になるが、保谷志木線に右折帯は設置されるのか。

　　右折帯ができないと渋滞が緩和できないと思われる。

Ａ　保谷朝霞線が整備されることにより、交通が保谷朝霞線に転換され保谷志木線の

　　交通量が大幅に減少するものと予測していることから、保谷志木線に右折帯を設

　　置しなくても、十分円滑な交通が確保できると考えています。

Ｑ：　自分の土地がどこに当てはまるか分からない。

Ａ：　測量後に測量図を作成し、個別にご説明させていただきます。

Ｑ：　土地の評価等のこれからの流れについて教えてほしい。

Ａ：　今年度は測量を行い、来年度以降に土地評価の算定に入る予定です。土地評価と物件調

　　　査は、保谷朝霞線の南側より進める予定です。

Ｑ：　保谷朝霞線が出来上がった後の環境がどのように変わるか教えてほしい。

　　　又、道路と家までどの程度距離が離れるか知りたい。

Ａ：　今年度中に道路計画位置を現地に示し立会いをお願いします。その際に、ご説明をさせていただきます。

Ｑ：　防音壁みたいなもので騒音緩和策など考えているか。

Ａ：　過去に実施した環境調査の結果では、騒音基準値を越えない結果となっておりますので、

　　　現時点では防音壁の設置等は考えておりません。

　※本内容は、皆様からいただいた御質問や回答を簡潔にまとめたものですので、あらかじ

　　め御了承ください。